



中世の歴史絵巻のような壁画が春日町に

5月17日から8日間にわたって、春日墓地西側壁面に「中世の小津の泊と勅使道の想像図」をテーマとした壁画が描かれ、24日に完成しました。これは、あすとホール主催の「絵のあるまちづくり」事業の一環で、あすとホールを利用している絵の好きなグループ、「壁画を描く集団」と公募した皆さんが制作。のべ158人が参加し、壁面60mにわたって描かれた壮大な作品です。デザインは市内在住の画家・西田正義氏。中世の歴史絵巻のような壁画を、ぜひご覧ください。



環境について勉強しました

5月20、27、29、30日の4日間にわたって、市役所に旭・条南・条東・戎小学校の3年生計10クラス349人が庁舎見学に来ました。訪れた小学生に対して、市担当職員から「地球温暖化」「ペットボトルのリサイクル」をテーマとしたミニ講座や、水道の仕組みなどについてのミニ講座などがあり、小学生たちは興味深げに職員の説明を聞いていました。ほか、普段は入ることのできない議場や市長室なども見学していました。



旭小学校に桜の木が寄贈

大阪信用金庫から緑化推進の一環で、旭小学校に桜の木を植樹していただきました。桜の木は根付いて花が咲くまでに数年かかります。現在校舎の建て替え中である旭小学校では、完成予定の平成29年1月までに花が咲くと楽しみにしています。



人権の大切さ、花で訴え

総合体育館前に立面花壇があります。「人権を尊ぶまちづくり条例」の基本理念である、お互いを大切にする心を育み、すべての人が生きがい、思いやりをもって暮らせる真に心豊かな社会の実現を目指そうと、花壇には花で「人」の字が描がられています。6月には、ワークショップかりんの協力により、ペゴニアに植え替えられました。

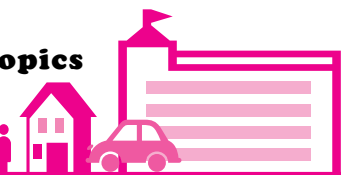
泉大津市火災予防協会に新会長就任

消防本部の協力団体である、泉大津市火災予防協会の新会長に㈱ナックス（春日町）の中村房雄氏（写真）が就任されました。同協会は、昭和23年の自治体消防と同時に発足。平素から火災などの災害防止対策の普及啓発活動を行っています。
※協会では本事業趣旨にご賛同いただける、市内の加入事業所を募集しています。
問合 泉大津市火災予防協会事務局（消防本部 ☎21・0119）



まちの話題

Izumiotstu Town Topics



泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。

say cheese!!



ふるさと風景をみんなで楽しみました

5月25日に、東港町・神明町・本町などを南北に走る、通称「浜街道」周辺で恒例の浜街道まつりが行われました。浜街道は毛布発祥の地とされる、本市の「ふるさと風景」。昔ながらの毛布工場や歴史的な町並みの中で、子どもが懐かしい遊びを教わったり、寺院で狂言、落語などが催されたりと、浜街道一帯がおおいににぎわいました。



織編館がリニューアルオープン

日本一の毛布のまち・泉大津の産業を発信する施設織編館（おりあむかん）がテクスピア1階に移転し、6月1日にリニューアルオープンを迎え、記念企画展「よみがえるジャカード織機～写真で見る復元過程～」を開催しました。オープン日には市マスコットキャラクターのおづみんも登場。参加者らはかつて泉大津で使われていたジャカード織機（19世紀に発明された紋織織機）などを目にし、泉大津の産業の歴史を実感していました。



川田裕美アナが故郷・泉大津で初講演

本市出身で「情報ライブ ミヤネ屋」などの番組で活躍中のよみうりテレビアナウンサー、川田裕美さんが6月15日の文化フォーラムで「こころが見える言葉」をテーマに講演してくださいました。川田アナは、今回が地元での初講演。「このような形で泉大津に帰って来られて嬉しいです」と始め、言葉の大切さ、伝えることの難しさ、番組の制作現場などを、自身の体験談を交えながら語りました。講演の最後には抽選で川田アナ直筆のサインプレゼントもありました。



みんなの手でまちをきれいに

本市では、5月30日の「ごみゼロ」の日にちなみ、6月1日に市内一斉清掃「泉大津市ごみゼロ大作戦」を実施。また、臨海地区では、「港湾美化啓発運動」を同時に開催しました。自治会、企業など67団体に市職員を加えた約5,000人が参加、そして臨海地区では約460人が参加し、日ごろ使用する道路や公園・緑道などを一斉に清掃しました。また、共通の目的を持って行動することで一体感が生まれました。

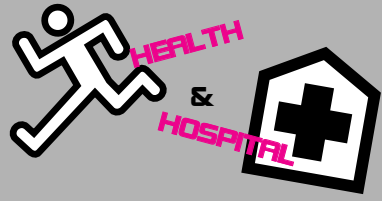
※「救急安心センターおおさか」では、専門の相談員・看護師・医師が常駐し、24時間体制で応急手当の方法や病院での受診に関する助言を行います



いざ！というときの連絡先

急病!!
非常事態!!

- 泉大津市消防本部 ☎21・0119
- 泉州北部小児初期救急広域センター ☎072・443・5940
- 和泉保健所 ☎41・1342
- 救急安心センターおおさか ☎＃7119または06・6582・7119



健康のページ

保健、医療にまつわる情報など、健康づくりに役立つお知らせです。

問い合わせ

- 保健センター ☎33・8181
開館時間 午前8時45分～午後5時15分
- 市立病院 ☎32・5622

予防接種のお知らせ

□三種混合・二種混合・MR（麻しん風しん混合ワクチン）・日本脳炎・不活化ポリオ・四種混合・子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種

市内指定医療機関で個別接種。広報いずみおおつ4月号「平成26年度 母子保健予定表（保存版）」をご覧ください。

※子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月14日から、積極的な接種勧奨を一時中止しています。

□BCG接種

実施日時 7月14日(月)、25日(金) 午後1時15分～2時30分

対象 生後3か月～1歳未満（標準的な接種期間は生後5か月～8か月）

場所 保健センター

BCGについては、当日は体温を測定し、母子健康手帳と予診票をお持ちください。予診票は保健センターにも用意しています。母子健康手帳をお忘れの場合は接種できません。

【接種の際の注意事項】

予防接種を受ける際は、必ず接種後

の副反応について理解した上で、接種するようにしてください。

たまごくらす（両親学級）7・8月コース募集

7・8月コース受け付け中です。詳細は保健センターまでお問い合わせください。なお、お子さま連れの参加は、ご遠慮ください。

泉州北部小児初期救急広域センター

15歳未満（中学生まで）のお子さんが休日に病気になった場合は、標記センター（岸和田市荒木町1-1-51 ☎072・443・5940）をご利用ください。受け付けは、土曜日の午後5時～10時、日曜日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は午前9時～午後10時です。ただし、正午～午後1時と午後4時～5時は、受け付けできません。なお、休日の救急に関しては、市消防本部へ。

7月の祝日歯科急病診療医院

▷7月21日(祝) 坂下歯科（森町1-4-32 ☎31・2500）

診療受付時間は午前9時30分～11時30分、午後1時～4時で、初診料が必要です。また、事情で担当歯科医院を変更する場合や、診療を中止することがありますので、電話で確認のうえご来院ください。なお、電話がつかない場合は消防本部へ。

和泉保健所案内 ☎41・1342

- 風しん抗体検査（要電話予約）
- 肝炎ウイルス検査（要電話予約）
- エイズ・クラミジア検査と相談
- こころの健康相談（要電話予約）
- 井戸水など飲料水の水質検査（予約制・有料）
- 住居衛生相談
- CD、DVDの貸し出し（健康づくり）

わくわく農業体験参加者募集～育てて収穫、食べるまで～

5年目を迎える農業体験。収穫時の子どもの輝く笑顔を楽しみに、親子で作物を育ててみましょう。

■わくわく農業体験の詳細

実施期間 8月から12月の収穫まで

【①プレイベント・夏休み講習会】

日時 8月3日(日) 午前中

場所 保健センター

内容 9月に植え付ける野菜の育苗レッスン・かんたんクッキング

【②植え付け祭】

日時 9月6日(出) 午前中

場所 池浦町4丁目農地

内容 野菜の植え付け

【③収穫祭】

日時 12月上旬予定

■わくわく農業体験の申込方法



各種相談・健診の日程表

子育てを中心とした、さまざまな相談や健康診査実施日の一覧です。

健康相談		
相談名	場所	日時
一般健康相談（予約不要）	保健センター	毎週火・金曜日 午前9時～正午
歯科・栄養相談（予約制）	保健センター	7月15日(火) 午前9時30分～11時
健康相談・育児相談などの電話相談も受け付けています。 日程 月～金曜日(祝日を除く) 時間 午前8時45分～午後5時15分		

育児相談		
相談名	対象	日時
7か月児相談	H25年12月生	8月5日(火) 午後0時45分・1時30分受付
乳幼児育児相談会（身体計測・相談）	就学前の乳幼児	8月5日(火) 午後2時30分～3時受付
ほっと－息まんま食のサロン（食に関する相談・アドバイス）	就学前の乳幼児	8月5日(火) 午後1時30分～3時30分
ぴよぴよくらぶ（親子同士の交流・相談）※タッチケア（赤ちゃんマッサージ）	1か月～8か月未満の親子	7月15日(火)、8月5日(火) 午前10時30分～11時30分 ※8月5日(火) 午前10時～10時30分
赤ちゃん広場（親子同士の交流・相談）	7か月～1歳未満の親子	8月5日(火) 午後2時30分～4時
1・2・3のみんなの広場（親子同士の交流・相談）	1～3歳の親子	7月15日(火) 午後2時30分～4時
場所	保健センター	

となります。

予約は保健センターへ電話か窓口で受け付けます。

■胃・大腸・肺がん検診（レントゲンまたはらせんCT）

対象 40歳以上の市民（らせんCTはヘビースモーカーの市民対象）

自己負担額 ▷胃…500円 ▷大腸…500円 ▷肺（レントゲン）…500円 ▷肺（らせんCT）…1,000円

実施日 9/10(火)、10/17(金)、10/19(日)、H27/3/6(金) ※9/10、H27/3/6の肺がん検診はレントゲンのみ。10/17はらせんCTのみ

■乳がん検診

対象 40歳以上の女性市民

自己負担額 ▷500円

実施日 9/26(金)、10/8(火)、11/17(月)、12/1(月)、H27/2/2(月)、3/5(木)

乳幼児健診

健診名	対象	日程
4か月児健診	H26年2月21日～H26年3月10日生	7月10日(木)
	H26年3月11日～H26年3月31日生	7月23日(火)
乳児後期健診	9か月～1歳未満	指定医療機関でお受けください 受診票は4か月児健診時配布
1歳6か月児健診	H24年12月11日～H24年12月31日生	7月8日(火)
3歳6か月児健診	H22年12月生	7月15日(火)
場所	保健センター	受付時間 個別に通知します。

よい歯を育てる会（歯科健診）

対象	日程
2歳児	H24年7月生 7月24日(木)
2歳6か月児	H24年1月生 7月22日(火)
3歳児	H23年6・7月生 7月17日(木)
場所	保健センター
受付時間	午後0時50分～1時20分。午後2時30分ごろ終了予定
持物	歯ブラシ・母子健康手帳・お茶（2歳6か月児のみ52円切手、筆記用具）※今月都合が悪い場合は来月でも可（予約不要）

ベビーCooking（離乳食講習会）

日時	対象	受付時間
7月28日(月)	H26年2月生	午後1時15分～1時30分
場所	保健センター ※今月都合が悪い場合、来月でも可（予約不要）	



申請がないと医療証が送付されません！ 申請をお忘れなく！

子ども医療証をお送りします

子育て支援の充実をはかるため、7月1日(火)から「子ども医療費助成制度」の通院対象年齢が拡大されます。小学3年生修了までの通院に関して、7月1日以降の診療が新たに対象となります。

■医療証発行の手続き

通院対象となる小学3年生まで、医療証発行の手続きが必要です。

①小学3年生は、申請書を提出している場合、6月末に医療証（紫色）をお送りしています。申請がない場合医療証は発行できませんので、まだ出されていない人は早急に提出してください。

②0歳から小学2年生までは、6月末に新しい医療証（紫色）と更新申請書をお送りしています。更新申請書に記入のうえ、対象者の健康保険証の写し、これまでの医療証（ベージュ色）を添付して返送してください。

生活保護受給世帯・他の公費医療（ひとり親医療、障がい者医療など）を受給中の場合、申請の必要はありませんので通知は郵送していません。

■小学4～6年生の入院

医療証は発行されず、一旦医療費を医療機関に支払い、その後、市から払い戻しを受ける償還払いとなります。

入院した場合、こども未来課（市役所1階3番窓口）で還付申請をすれば、後日自己負担分を除いた額を保護者の口座に振込みします。

なお、高額療養費や附加給付の適用がある場合は、加入している健康保険での手続きを先に行っていただく場合があります。

申請書類

▷お子さんの保険証

▷保護者の振込先がわかるもの

▷印鑑（朱肉をつける形式のもの）

▷保険適用とわかる領収書

▷高額療養や附加給付の適用がある場合、加入保険からの支給決定通知 など

問合 こども未来課（市役所1階3番窓口）